



2.34 PDA 厚木高校・横須賀高校・小田原高校・相模原高校即興型英語ディベート 体験会

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会（PDA）

開催日時：2019年10月26日（木）9:30-12:00

会場：神奈川県立厚木高校

参加者：生徒22名、教員8名

ジャッジ：PDAスタッフ、教員6名

助成：公益財団法人 日本財団、公益財団法人 KDDI 財団

初めに、厚木高校の上前校長先生より、「みなさんの持っている力を100パーセントしっかり出してがんばってください」と激励のお言葉をいただきました。

PDAスタッフより、即興型英語ディベートの紹介活動、ディベートをすることで得られる効果、ルール説明がなされました。その後、モデルディベートを視聴しながらフローシートにメモをとる練習を行い、ディベートの雰囲気をつかみました。

全体の解説が終わると、第一ラウンドの論題が発表されます。あっという間に15分の準備時間が過ぎ、ブレストシートを活用し、味方チームと共有したポイントをもとにスピーチシートを作成します。未完成のままディベートのスピーチを始めるテーブルもあり、話さざるを得ない環境の中でなんとか工夫をして自分たちの論を展開する様子が伝わりました。



続く第2ラウンドでは第1ラウンドで受けた各テーブルジャッジからのアドバイスを参考にし、どのテーブルも相手側の論理と自分たちの論理を比較したスピーチを展開し、また1ラウンド目よりもしっかりとした構成のスピーチができました。ディベート後は、ジャッジからのフィードバックを真剣に記録する様子が見られました。

9月7日にスタートした、神奈川県学力向上進学重点校エントリー校17校参加のディベート体験会は本日5会場目をもって幕が閉じました。各会場で体験し学んだことをぜひ11月2日（土）の交流大会の場でも発揮してもらえることを期待しています。

参加者の声（アンケートより抜粋）

- ・ジャッジさんのアドバイスがすごく具体的で参考になった。ディベートを初めてまだ日が浅いが、続けていきたいと思った。
- ・今日の悔しさをいかしてあと少し大会まで練習したい。
- ・ディベートでは上手に行うことができなかつたり文章もあせって組み立てられなかったけど他の人のディベートを聞いているのはすごく楽しかったです。他校の人とも話せたり共有できたこともよかったです。
- ・ジャッジの方の指摘が的確でとてもためになりました。また、その的確なご指導から自分の弱点を見つけられました。
- ・他の高校と交流することで、様々な新しいことを知れただけでなく、貴重な試合経験を得ることができ、これからのディベートに役立つ、とても有意義な時間になりました。
- ・改善点が見つかったり、考えを深めることが出来たのが面白かったです。去年も交流会に参加していた身としては、自身の成長を感じられたのも1つの要因です。
- ・他校と交流して自分の力不足を実感すると同時にディベートの楽しさを再認識しました。
- ・レベルが高くて参考になることばかりであった！！
- ・英語力が上がった気がする。
- ・もっとやりたくなりました。

